

## 2013年セミナー「欧州投資成功への道」のご案内

日本国内市場が飽和状態と言われている昨今、日本企業が海外進出の必要性に直面していることは確かでしょう。米国、アジアだけではなく、4.6億人のEU市場も選択の対象になっています。

日本企業は以前は西欧を中心に活動していましたが、現在では、東欧、ロシアを中核にした新東欧諸国、トルコ、あるいは北アフリカの市場をもテリトリーに考える企業が多いと思います。多様で大きな市場である欧州に進出する際には、経営戦略を明確にすることが大変重要となります。

拠点という観点からは、多くの日本企業がドイツに欧州の本社機能を集中させています。金融・保険業、総合商社のように欧州の本社機能を英国に持つ業界もあります。フランスは食品、化粧品業界等ヘアピールし、また、ベネルクス諸国ではその投資優遇税制などによりロジスティック関連の企業、あるいは欧州の統括会社を誘致する傾向もありました。

ドイツにおける投資の立地条件には、欧州の地理的な中心であること以外にも、欧州最大の消費市場、最大の生産国、高い技術力、良質な労働力、安定した社会、外国企業に対する解放性などが挙げられます。現在日本企業にとって欧州進出に際してドイツを無視することはできません。ドイツでの成功を足がかりに欧州の他地域へ展開を図るのは、当然の動きでもあります。

市場の変遷に適応し、更に現地企業へのM&Aも活発化する中で、グローバル戦略の一環としての欧州拠点の組織や機能も変化します。このような変化の過程で、企業は様々なリスクに直面します。ドイツに進出し成功するには、当地の制度や事情を正しく理解し、日本との違いを認識した上で、適切な準備と対応を行うことが極めて重要です。とりわけ、法律、税制、会計制度などへの対処、人材の確保、あるいはリスクへの対策を考える中で、外部専門家を有効に活用することが経営上の大きな課題ともなります。

セミナーの講師は、長年ドイツで法務・税務・会計・人材獲得/派遣・保険などの分野で多くの日本企業を支援してきた専門家達です。講師の内4名は、日本企業の駐在員としてドイツを含む欧州諸国での実務経験を持ち、また2名には日本の大企業の現地法人代表としての豊富な経営経験があります。更に、ドイツの弁護士あるいは税理士として、国家資格の保有者も含まれております。これから新規に進出を検討する企業だけではなく、すでに進出済みの企業に対しても、日本語による分かりやすいサポートを提供することが可能です。

このセミナーが皆様にとって意義深いイベントになることを確信しております。

2013年9月吉日

小島国際法律事務所

ホイキング・キューン・リュア・ボイテック法律・税務事務所

日 時	: 2013年10月23日(水) 14:00~16:00(13:30受付開始)
場 所	: アルカディア市ヶ谷私学会館4階(飛鳥)
参加費	: 無料
主催	: 小島国際法律事務所 ホイキング・キューン・リュア・ボイテック法律・税務事務所
後援	: NRW Japan K.K.(ドイツNRW州経済振興公社日本法人)

## プログラム

- 13:30~14:00 登録(受付)
- 14:00~14:05 開会の辞  
小島国際法律事務所代表パートナー、弁護士 小島秀樹 (Hideki Kojima)  
NRW Japan K.K.(ドイツNRW州経済振興公社日本法人)  
代表取締役社長 ゲオルグ・ロエル (Georg K. Loeer)
- 14:05~14:10 対外直接投資の際の日本本社の注意点  
小島国際法律事務所アソシエイト、弁護士 雨宮弘和 (Hirokazu Amemiya)
- 14:10~14:20 欧州最大市場ドイツでの経営成功の道  
欧州市場での20年の経営の経験からの解説  
柳田浩史 (Hirofumi Yanagida)
- 14:20~14:30 ドイツ進出の際の会社法・労働法・商法上の注意点  
ドイツ弁護士 金子浩永 (Hironaga Kaneko)
- 14:30~14:40 ドイツの会計および税務制度  
ドイツ税理士 田中泉 (Izumi Tanaka)
- 14:40~14:50 在欧日系企業の人事課題  
鈴木悦司 (Etsuji Suzuki)  
Kienbaum で実地した在独日系企業を対象としたアンケートを基に日系企業が抱える人事課題について説明、具体的な解決案、ケーススタディーを提示します。
- 14:50~15:00 日系企業のリスクマネジメント  
久保雅一 (Masakazu Kubo)  
進出企業・駐在員を取り巻くリスクとその解決案を保険の観点から説明します。
- 15:00~16:00 質疑応答
- 16:00~17:00 名刺交換と歓談(軽食と飲み物は準備されています)

## お申込方法

添付申込書にご入力の上、germany-seminar@kojimalaw.jp 宛にお送りください。  
FAX でもお申込いただけます。

ご記入いただいた個人情報は、当法律事務所のプライバシーポリシーに準じて取扱い  
いたします。<http://www.kojimalaw.jp/policy/index.html> なお、本セミナーの講師間で共有  
させていただく場合がございます。

## 申込・問合せ先

小島国際法律事務所

TEL 03-3222-1401 / 担当 水埜・吉田

FAX 03-3222-1405

E メールアドレス germany-seminar@kojimalaw.jp

ホームページ URL <http://www.kojimalaw.jp/>

## 申込締切

2013年10月15日(火)

(ただし会場の都合上、参加ご希望者多数により、これより前に締め切らせていただく場合  
がございます。)


## 会場ご案内




■所在地 〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25

TEL:03-3261-9921 FAX:03-3261-9931

■交通のご案内  地下鉄 有楽町線・南北線 市ヶ谷駅 (1 または A1)出口

 地下鉄 新宿線 市ヶ谷駅 (A1 または A4)出口

 JR 中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅

## 講師紹介

柳田浩史(Hirofumi Yanagida)

富士フィルム株式会社常務執行役員、同社欧州現法社長、他同社の2社の社長経験、2006年9月よりPSE Personal Service Experts GmbH CEO、現在に至る。

金子浩永(Hironaga Kaneko)

1969年から駐在員である父親の仕事の関係でドイツ滞在、現地の中学、高校、大学を卒業して1988年からホイキング・キューン・リュア・ポイテック法律・税務事務所で勤務、1992年からは共同経営者、現在に至る。

田中泉(Izumi Tanaka)

1975年に日本企業駐在員としてドイツへ赴任、ドイツの大学で経済学部を卒業後デュッセルドルフで大手監査法人に勤務、2012年からは現在の税理士・会計士・弁護士事務所であるSHWPのパートナー。

鈴木悦司(Etsuji Suzuki)

TDK Sweden 社長、TDK Electronics Europe 社長等を経験の後、2001年よりKienbaum Executive Consultants、Partnerとして主に在欧日系企業、また日欧間の人事、採用案件に携わる。2006年よりキーンバウム株式会社代表を兼務、現在に至る。

久保雅一(Masakazu Kubo)

富士火災海上保険株式会社にて国際（デュッセルドルフ事務所駐在を含む）業務、営業統括業務等に従事、2009年ロイエ&ニル入社、在独日系企業向けに損害保険を中心としたリスク・ソリューションを提供、現在に至る。